建設技術審査証明事業（建築技術）
審査技術概要シート

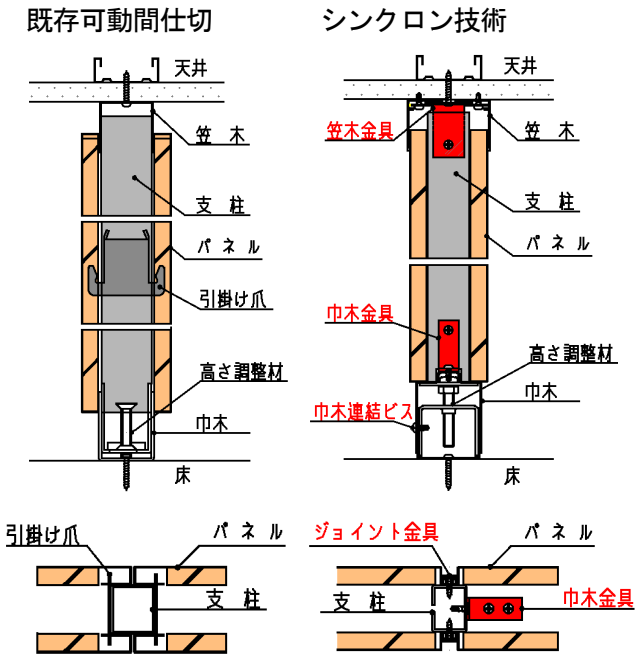
建設技術審査証明事業実施機関
一般財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan

［審査証明番号／有効期限］	ＢＣＪ-審査証明-258／2029 年 7 月 22 日
［技術の名称］	間仕切り壁（可動間仕切）の耐震性向上技術「シンクロン」
［依頼者（審査証明取得者）］	コマニー株式会社

［技術概要］

本技術は事務所や工場など、広く一般に用いられるスチール製間仕切り壁（可動間仕切、パーティションとも言う）に対し、専用の金具を用いて、間仕切パネルと各部材、さらに天井材及び床材にも連結固定することで、間仕切り壁の転倒や損傷を軽減させる技術である。

写真：振動台による耐震性検証の実験風景



図：既存間仕切例とシンクロンの構造

［開発の趣旨］

従来の可動間仕切は、地震時に構造体の変形に追従できるようにするため、間仕切パネルと各部材とを強固に固定していなかった。しかし、近年の大地震時では、従来の想定を超える大きな加速度や、取り付く天井の水平移動や浮上りにより、間仕切の脱落や転倒による被害が少なからず見られた。

そこで、本技術では、専用の金具を用いて間仕切パネルと各部材とを連結固定し、接合部の強度を向上させ、かつ、必要な変形追従性を確保させることにより、間仕切の脱落や転倒を抑制することを目的として開発した。

［開発目標及び審査証明結果］

本技術について、前記の開発の趣旨及び開発の目標に照らして審査された結果は、以下のとおりである。

(1) 専用の金具を用い間仕切パネルと各部材とを適切に固定することにより、地震時に間仕切の脱落や転倒による被害が軽減されるものと判断される。

(2) 当該技術を適切に施工するために必要な施工手順書を定めることにより、施工体制が確立できるものと判断される。

［本技術の問い合わせ先］

コマニー株式会社　経営企画部
TEL：0761-21-1201
FAX：0761-24-1901

技術紹介サイト
https://www.comany.co.jp/earthquake/

本概要シートは、土木・建築関係団体により設立された「建設技術審査証明協議会」の会員として、一般財団法人 日本建築センター（BCJ）が実施した「建設技術審査証明事業（建築技術）」の結果を広く紹介する目的で作成したものです。